

# 信愛園通信

令和6年

(2024年)

第31号

3月31日発行

広 報 紙

社会福祉法人 北摂信愛園

発行者/社会福祉法人 北摂信愛園

〒563 - 0217

大阪府豊能郡豊能町川尻 72-5

TEL:072 - 739 - 0456

FAX:072 - 739 - 0457

[ホームページ]

<http://www.hokusetsu-shinaien.or.jp/>



作成/広報委員会：新垣・悉陀

今回、新春茶話会では獅子舞をやらせて頂き、あの狭い視界でも利用者さんが楽しまれている姿を見る事ができてとても良かったと思います。

本物の石臼を使って、杵に布を巻き付けた餅つき大会は、工夫されていて良い催しとなりました。石臼の運搬をやらせて頂きましたが、滅茶苦茶重たかったです。

来年も思い出に残るような行事ができたと思います。

担当 内田



もちつき





茶話会では還暦、古希を迎えられた2名の利用者さんのお祝いを行い、餅つき、獅子舞、恒例の「のせのせマーチ♪」のダンスをして盛り上がりました。楽しいひと時を過ごされました。



昼食は🍱ちらし寿司～



いただきまーす!



デザートはおしるこ  
とコーヒーゼリー☆

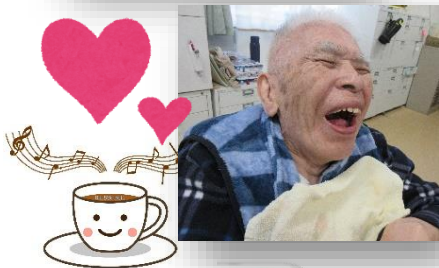




HAPPY VALENTINE'S DAY!



保護者会より  
頂きました!



ひな祭り



## 入職者 あいさつ

1月からパート看護師として勤務しています。利用者さんが笑顔で生活できるように、健康面の支援をしていきたいと思います。まだまだ力不足ですが、よろしくお願いします。



石田寿子さん  
(いしだ ひさこ)

1月より、こちらの北摂信愛園に入職いたしました。福祉の世界は初めてで自分に出来るのか不安でしたが、利用者さんは気さくに声を掛けてくれ、支援中疑問や分からないことはすぐに教えてもらえるので、毎日色々ありますが楽しくお仕事させてもらっています。



館 弥生さん  
(たち やよい)

これからも利用者さんと笑顔を見せあえるように支援していきたいと思えます。よろしくお願い致します。

2月に入職しました、看護師の森野みゆきです。  
1日でも早く役に立てるよう 一生懸命頑張っていきます。  
宜しくお願い致します。



森野みゆきさん  
(もりの みゆき)

2月16日から、北摂信愛園に入職しました流石と申します。  
出身は山梨です。以前は、自閉症スペクトラム症の方が多くいる入所施設で働いていました。  
大阪では楽しいことが多くあります。楽しみながら仕事していきたいと思えます。よろしくお願い致します。



流石 宜典さん  
(さすが たかのり)

## 退職者 あいさつ

家庭の事情で1月末にて、退職することになりました。  
約4年間、ご縁があってこちらでお世話になりました。主に入浴介助の業務でしたが、利用者さんと関われる日々は、本当に楽しいものでした。  
これからの北摂信愛園の益々のご発展をお祈りし、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

生活支援員 石川 勉

2月末をもちまして家庭の事情により退職させていただくことになりました。

障害者福祉施設の栄養管理の仕事は初めてだったので、入職した頃はわからないことや不安なことも沢山ありましたが、利用者の皆様の笑顔や「美味しかったよ」の言葉が私の仕事の原動力、支えとなっております。

北摂信愛園では15年間お世話になりましたが、様々な経験をさせていただき退職まで恙無く仕事のできたのも、利用者の皆様や保護者の皆様、職員の方々のおかげだと大変感謝しております。

最後になりましたが、北摂信愛園の益々の発展と皆様のご多幸をお祈り申し上げ退職の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

管理栄養士 石田尚美

この度、3月末をもちまして退職することとなりました。北摂信愛園で過ごした日々はとても楽しく、同時にたくさんのことを学ばせていただきました。至らぬ点も多くあったと思いますが、ご利用者様やご家族の皆様、職員の皆様からの温かいお言葉やお心遣いに支えられながら、充実した13年を過ごすことができました。

最後になりましたが、皆様のご厚情に感謝すると共に、ご利用者様、ご家族の皆様のご健康とご多幸をお祈りしております。13年間本当にありがとうございました。

支援課長 稲田恭子

3月31日をもちまして、退職する事になりました。

信愛園の利用者さん、保護者の皆さん、職員の皆さんに支えていただき勤めきることができました。

行事や外出、日々の支援を通して、多くの事を学ぶことができました。利用者さん一人一人の笑顔がとても大好きです。皆さんの笑顔に支えられ、毎日を過ごすことができました。本当に、ありがとうございました。

生活支援員 速水麻樹

令和6年3月末をもって退職させていただきます。

在職中は暖かいお心遣いで、平成29年12月から令和6年3月末まで充実した日々を過ごせ、心より感謝しております。沢山の思い出と貴重な経験を大切に、次の職場でも頑張りたいと思います。

末筆ながら皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。

生活支援員 山本正樹

この度、令和6年3月末付で退職する事になりました。

2年と1か月という短い期間でありましたが、信愛園では多くのことを学ばせていただきました。次の職場も福祉分野になりますので、信愛園で学んだ事を活かしていきたいと思います。親切に仕事を教えて下さった職員の皆さま、ありがとうございました。

生活支援員 飯山太郎

この度、3月末をもちまして退職することとなりました。

10年半に渡り、大変お世話になりました。信愛園での思い出と学びを糧に、これからも頑張っ参ります。

本当にありがとうございました。信愛園の今後益々のご発展と、皆様のご健康を心より祈念しております。

生活支援員 江後祐子

# 職員の顔

Vol.19  
どんな人がどんな想いで



生活支援員

ひぐちりえ  
樋口理愛

さん

いつも穏やかで笑顔、優しい口調に癒し・・・

今回は4年目になるパート支援員の樋口さんにお話を伺いました。

樋口さんは社会福祉士として働いていた、とお聞きしていますが、資格を取ろうと思ったのはなぜですか？

幼いころから障がいのある方と接してきて、大学でさらに福祉について関わる勉強をしたことで活かしたいな、と思ったからです。

支援員として心がけていることは何ですか？

なるべく利用者さんの気持ちを乱さないように、静かな口調で話すように気を付けています。

休日はどのように過ごされていますか？

5歳の息子とプラレールで線路を作ったり、家の前を走る競争をしたりしています。走る前に、ユーチューブで「ボルト」の走り方を見て真似しています。(笑)



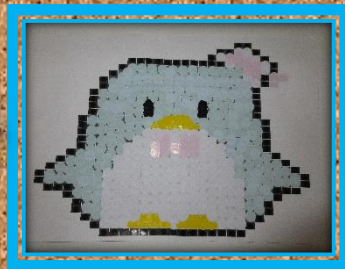
最後にこの仕事のやりがいを教えてください。

利用者の方が新しい自立課題に挑戦して出来た時に、うれしそうにされているのを見た時、特にやりがいを感じます。

優しい言葉づかいで利用者さんたちと接する樋口さん、利用者さんだけでなく、職員も癒されている人も多いのでは！



Colorful  
ミュージアム



今回紹介する作品は、4名の女性利用者さんによるシールアートです！見本を見ながらそれぞれ選んだキャラクターに丸シールを貼って作り上げました。

とっても可愛く出来ました！

## ～1年を振り返って～

今年度より男性棟東フロアチーフ・新人職員育成担当という重責な職位に任命され、1年が経ちました。任命された時は驚き戸惑いしかなく、前任のチーフからの教えをそのまま実践しようとしてみたり、自分なりに考えて行動しようとしてみたりと試行錯誤しながらの毎日でした。当初はプレッシャーばかりを感じ、押しつぶされそうになっていましたが、幸いにも困った時は、同じフロア担当の他職員が何度も助けてくれて精神的にも支えてもらい、この1年を乗り越えられたなと感じています。

チーフとして過ごしたこの1年を振り返って一つ感じた事があります。『しっかりとしないと』という気持ちではいましたが、周囲の職員や利用者の皆さんはこれまでと何一つ変わる事無く、自分に接してくれました。落ち込んだ時や悩んだ時もありましたが、同じ目線で話が出る同僚や、普段と変わらず「皆さんおはよう！」「今度いつ夜勤？」と声を掛けてくれる利用者の皆さんがいました。変に気負っていた自分でしたが、フォローしてもらっていたのも、助けてもらっていたのも、いつも自分の方でした。

それと同時にもう一つ気付いた事があります。『このままで良いんだ』という事です。チーフの重責は自分が想像していたよりはるかに大きなものでしたが、等身大の自分である事、利用者さん・職員からも同じ目線で話が出る存在である事。それが信愛園での自分の存在意義のかな、という結論に至りました。何年前か前、この広報誌の職員インタビューにて今後の抱負を聞かれ、『利用者から近しい存在でありたい』と答えた記憶があります。それは今も変わっていませんし、今後を変えるつもりはありません。強いていうなら、次は、職員からも近しい存在になっていけたらと思っています。

改めてこの1年、本当に色々な事がありました。悲しいお別れもありました。心が折れそうになった事も何度もありました。それでも、初心を忘れる事さえなければ、かろうじてでも立ち続ける事が出来るという事を再認識した1年でもありました。それと同時に、自分にとっても信愛園にとっても新しい課題に挑戦していかなければならない、来年度はそのような1年になるであろうと気を引き締めて、かといって焦らず〈一步一步と〉より良い支援を提供できる場、働きやすい職場づくりを目指して進んでいければと思っています。拙文ですが、この1年の振り返りと共に〈一步一步と〉を今後の抱負とさせていただきます。



2階男性棟東フロア・新人職員指導 担当  
チーフ 當 亜貴仁

社会福祉法人北摂信愛園では、障がい福祉に関心のある皆さま、法人・団体の皆さまからの寄付金の受付を行なっております。

当法人による、社会福祉事業は国・地方自治体からの報酬によって実施されますが、加えて、法人・施設の更なる充実、利用者への処遇の向上及び新たなる施設の開設資金として、支援していただける皆さまの寄付金を財源とし障害福祉への助けとなればと考えています。

多くの皆さまのご支援、ご援助を心からお願い申し上げます。

### ご寄附のご紹介

- ◎峰 朋子様 ¥20,000
- ◎吉崎勝利様、(有)将栄モータース様、  
中野和雄様、松本節子様、長澤憲司様、  
山口典子様、寺内喜代子様 ¥10,000
- ◎嵯峨喜代子様、小里昌史様、沖洋司様、  
津田富次様、井筒賢溥様 金一封
- ◎保護者会 様
- ・新春茶話会デザート・おしるこ
  - ・バレンタインデザート

### ご寄付・ご寄贈の流れ

申込用紙（寄付申込書）をホームページにて、印刷のうえご記入いただき、社会福祉法人 北摂信愛園へ、FAXまたは郵送をお願いします。

寄付金：①個人 1,000円以上  
②法人 10,000円以上

\*インターネットの環境が整っておられない等、ホームページからの印刷ができない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。

#### ◎振込による場合のお振込先

金融機関 ゆうちょ銀行  
記号番号 00950-8-334837  
口座名義 社会福祉法人 北摂信愛園

#### ◎他行から振り込まれる場合

金融機関 ゆうちょ銀行  
店名(店番) 099  
口座番号 0334837  
預金種目 当座  
口座名義 社会福祉法人 北摂信愛園

### お問い合わせ・ご連絡先

社会福祉法人 北摂信愛園 事務局 担当 櫻井 迄  
〒563-0217 大阪府豊能郡豊能町川尻 72-5  
TEL：072-739-0456 FAX：072-739-0457

### 〔お知らせ〕

- ◆3月15日に、利用者さん1名がご逝去されました。  
ささやかですが、施設内でお別れ会を行いました。利用者さん・職員、皆でご冥福をお祈りしました。
- ◆また、3月31日をもちまして、芝地秀さんが退所となりました。

### 保護者の皆さま

北摂信愛園では、利用している皆さまに対して、適切な支援を行うよう、スタッフ一同十分に留意しながら、日々の業務に努めております。もし、北摂信愛園の支援について、不適切な支援など何か気にかかることがありましたら、施設職員または第三者委員、下記連絡先までご連絡ください。

#### 北摂信愛園第三者委員

荒木 啓元（あらか ひろもと）さん 電話 070-5668-6115

メールアドレス [dai3.araki@gmail.com](mailto:dai3.araki@gmail.com)

相談・苦情受付 対応時間：月～金（祝日は除く）9:00～17:00

橋本 謙司（はしもと けんじ）さん 電話・FAX 072-739-2899

メールアドレス [hashimoto-kenji@leto.eonet.ne.jp](mailto:hashimoto-kenji@leto.eonet.ne.jp)

新倉 英俊（にいくら ひでとし）さん 電話 090-6237-5822

大阪府福祉部障がい福祉生活基盤推進課 電話 06-6944-2295

福祉サービス苦情解決委員会（大阪府社会福祉協議会運営適正化委員会）

### 編集後記

今年度最後の広報誌が完成し、皆様のお手元に届く頃には桜が咲き誇り、新たな年度が歩み始めています。桜の散る中、出会いと別れに想いを馳せながら、今年も私は花より団子で、桜餅を口いっぱい頬張るのでした・・・(笑)

皆様、今年度も北摂信愛園の広報誌を読んでもいただきありがとうございました。作成は毎回大変ですが、皆様に少しでも利用者さんの様子が伝わり、広報誌を読むのが待ち遠しく感じて頂けていたら光栄です。

悉陀すみよ